

平成25年度 環境ビジネスアライアスマッチングセミナー エントリーシート

別紙1

所属地域	近畿	支援機関	資源リサイクルシステムセンター
ふりがな	たまや		
企業名	タマヤ株式会社		
所在地	京都府綾部市青野町下入ヶ口12番地		
資本金	5,000万円	従業員数	78名
会社概要	「紙わざ多才」をキャッチフレーズの印刷紙器・ラベルの製造販売		
ホームページURL	http://www.tamayakk.co.jp		
■アライアンスを希望する商品、技術、システム（所有する資格、取扱商品・技術、特許番号等）	<該当分野> ※該当分野を■としてください。 【 <input type="checkbox"/> 環境分析装置 <input type="checkbox"/> 公害防止装置 <input type="checkbox"/> 廃棄物処理・リサイクル装置 <input type="checkbox"/> 環境関連サービス <input type="checkbox"/> 施設建設（埋め立て処分場造成等） <input type="checkbox"/> 廃棄物処理・リサイクル <input type="checkbox"/> 下水・し尿処理 <input type="checkbox"/> 環境修復・環境創造 <input checked="" type="checkbox"/> 環境調和型製品 <input type="checkbox"/> 新エネルギー <input type="checkbox"/> 省エネルギー】 <商品、技術、システムの内容> ・類似製品では唯一（特許取得済）の、使用後に紙部分とPPフィルム部分が分離可能な環境対応型トレーである「はがし太郎トレー」及び「はがし太郎どんぶり」		
■既存・競合商品等と比べ価格・性能的な優位性	・容器では唯一（特許取得済）の、使用後に紙部分とPPフィルム部分が分離可能な環境対応型トレー ・紙部分とPPフィルム部分が分離可能なため従来製品に比べて廃棄物減量化を実現 ・紙部分とPPフィルム部分が分離可能なため従来製品に比べて容器包装リサイクル法上の再資源化費用を抑制 ・美粧印刷が可能		
提案する ■アライアンスパターン ■アライアンスパートナーイメージ・事業者 ■対象市場	<アライアンスパターン> ※該当分野を■としてください。 【 <input type="checkbox"/> 工程分業型 <input checked="" type="checkbox"/> 機能分業型（販売代理店、メンテナンス等） <input checked="" type="checkbox"/> 事業移管型 <input type="checkbox"/> 開発型】 パターン1 ■アライアンスパターン：事業移管型 ■アライアンスパートナーイメージ：イベント事務局、広告代理店 ■対象市場：九州地区での地域の祭り、スポーツイベント、ライブ会場、展示会、バザー等のイベント パターン2 ■アライアンスパターン：事業移管型 ■アライアンスパートナーイメージ：地域の食品包材製造・販売業者 ■対象市場：九州全域の食品製造販売業者等		
■環境分野における効果	ゴミの減量化、紙の最資源化、省エネ、省資源		
■WIN & WIN連携イメージ（連携先企業のメリット等）	地域における環境対応提案企業としての位置づけ。イベント等で使用される場合は環境対応型イベントとしてのイメージアップ。イベント等における廃棄物の減量化。		
■事業収益性の想定	イベント等の規模にもよるが、地域企業等の協賛金も得ることができる		
・アライアンス対象製品・技術が複数ある場合は、アライアンス対象製品・技術毎に、エントリーシートを作成してください。 ・アライアンス提案内容に関する詳細内容・補足説明、関連図面、製品写真等を添付してください。 ・提案シートの他にパンフレットや技術資料は別紙にて自由に添付してください。 ・本シートは本事業以外の目的には使用しません。また、提出後お返しすることはできませんので、ご了承ください。 ・ 原則、本シートはHP等で公開させていただきます。公開により支障を及ぼすおそれのある場合は個別にご相談ください。			

■取扱商品・技術の関連
図面、製品写真等



はがし太郎トレー

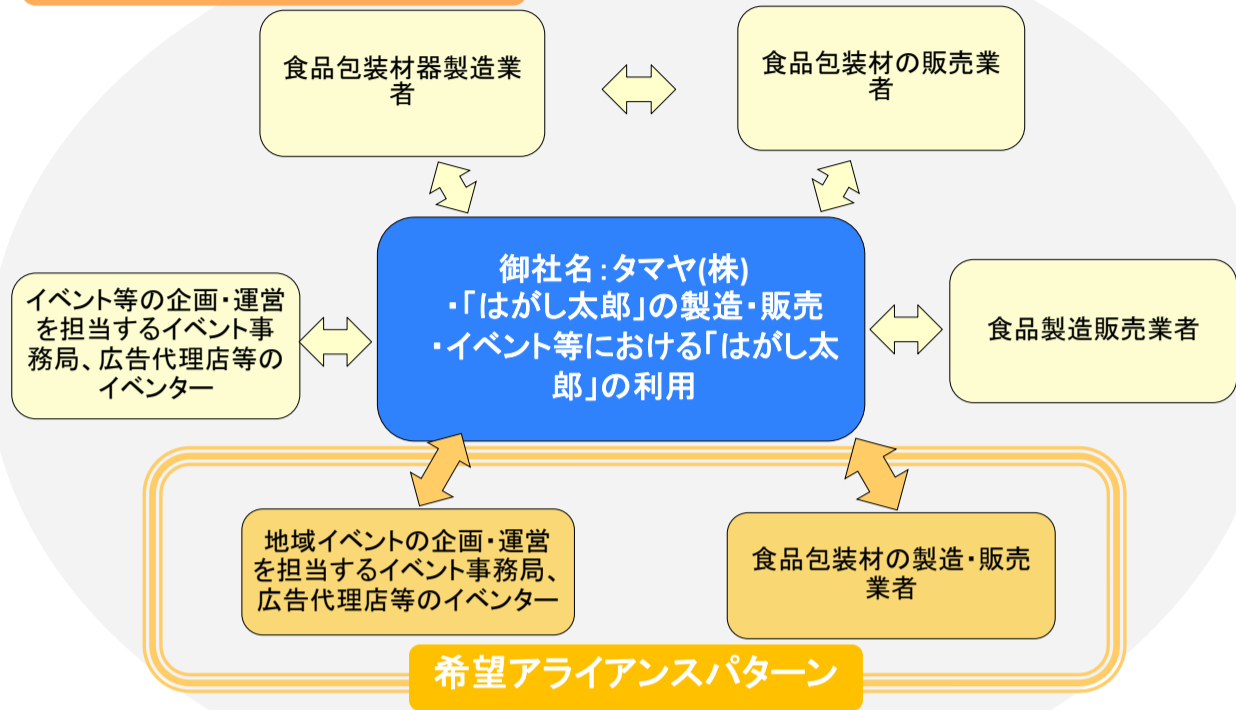


はがし太郎どんぶり

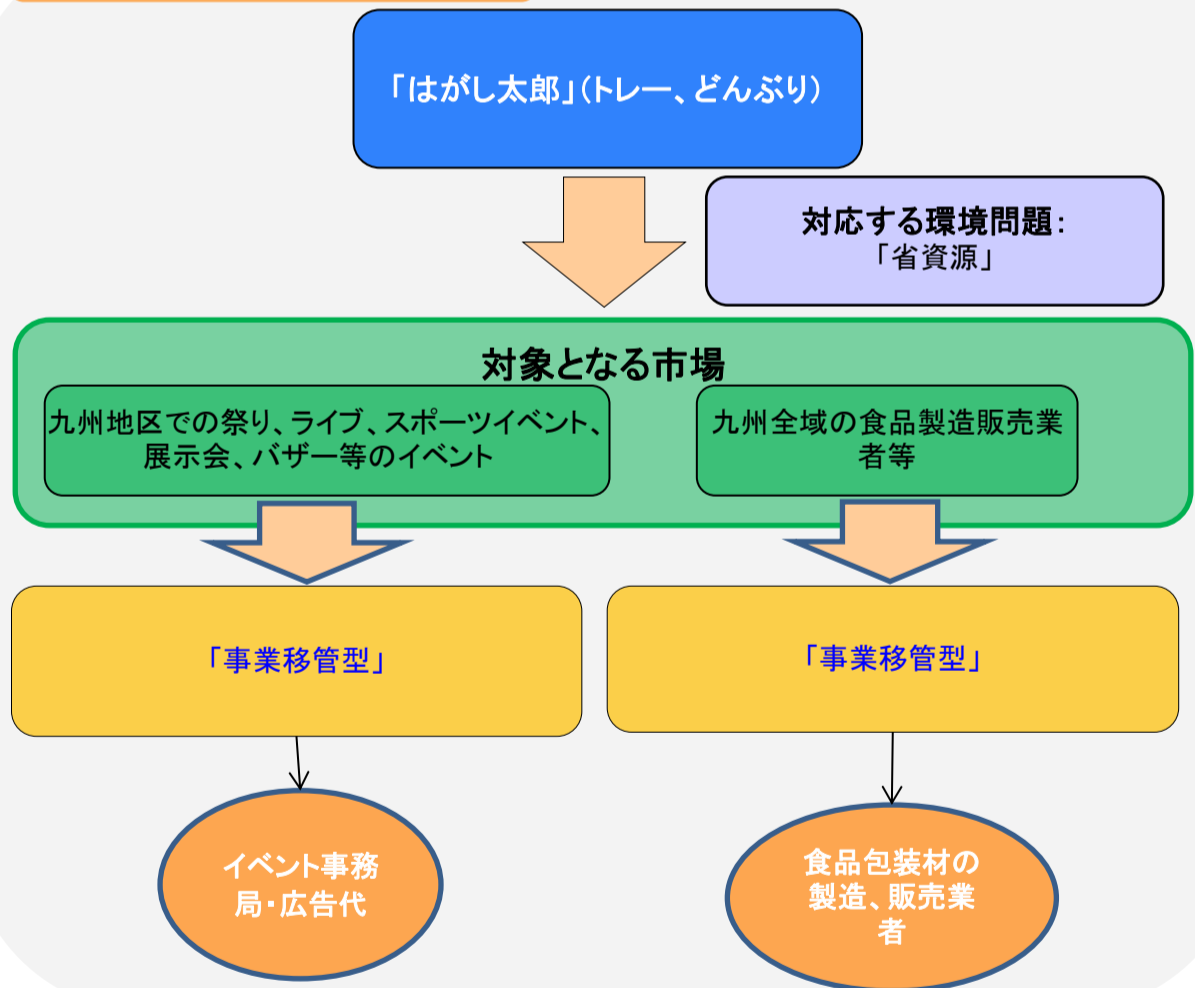


はがし太郎トレー
・内面に広告を印刷可能

事業全体のイメージ図



アライアンスのイメージ図



■アライアンス提案内容に関するイメージ図(事業全体像、アライアンスパターン、対象市場等)

注) 上記イメージ図は適宜修正してください。既存のイメージ図がある場合は差し替えていただいて結構です。
 なお、補足等がある場合は※印を使用するなど、各地域の支援機関が御社の求めるアライアンスパートナーを把握できるよう記入をお願いします。

【例】

※1 アライアンスを希望する商品、技術、システム等を1つだけ記入してください。